

ボランティア通信 2018. 7 Vol. 219



なかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会
(交野市ボランティアセンター内)
V連絡会 E-mail vltr94@leto.eonet.ne.jp
Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com

ボランティアを
紹介してほしい人
ボランティア活動を
はじめたい人
ボランティアセンター
にお問い合わせください
(☎ 8 9 4 - 3 7 3 7)

遊びとボランティア体験のイベントです！

オープニングは「ででんこ交野」による和太鼓演奏
「チームよさこい星田山手」の南中ソーランなど
遊びとボランティア体験コーナー

さをり織り/紙すき/手作りおもちゃ/手話カルタ
紙芝居・アイマスク/ボランティア相談コーナー
～ キッズお宝探し ～

ボランティア募集 ～フェスタのお手伝い～

8月4日(土)、当日の準備や設営、受付、
場内整理、ブースのお手伝いなどをしてい
ただけるボランティアを募集します。

「当日のお手伝い」

準備・設営 10人
受付 2～3人
場内整理 5～6人
ブースのお手伝い 6～8人
(紙すき&さをり織り)

集合時間と場所 正午、多目的ホール
お手伝いいただけるボランティアの方は、
7月20日(金)までにボランティアセンターま
でお申し出ください。

市民交流フェスタ実行委員会

今年も幅広い市民の参加を目指し
て、子どもから大人までもが楽しめる
イベントを合言葉に準備をしていま
す。オープニングでは初参加の「チー
ムよさこい星田山手」の子どもたちが
南中ソーランを披露してくれます。
体験コーナーは昨年に引き続き、福祉
施設から人気の「さをり織り」が参加、
お終いはキッズお宝探しなど楽し
み満載です。ご家族連れでの参加をお待
ちしています。



昨年の市民交流フェスタでさをり織りを使って作品づくり

第22回市民交流フェスタ

8月4日(土)13時～15時30分
ゆゆうセンター4F多目的ホール

ボランティア インタビュー64 坂口年子さん(糸ぐるま)



ボランティア活動を始められたきっかけは

知り合いの方の紹介でボランティアグループに入りまし
た。介護衣料がどのように改良
されるのか、興味がありまし
た。活動をしてみて、先輩の
方々の知恵、技術、手際の良
さに感心するとともに、いつも
勉強だと思っています。改良さ
れた依頼品を笑顔で持つて帰
れる姿に私まで嬉しくなりま
す。

ボランティア活動を始めてみて何か感じたことは

私もそうでしたが、ボラン
ティアセンターが天野が原にあ
ることを意外に知られてない
という事です。余暇を何か社会

に役立てたいと思っ
ている人がいっぱいお
られると思うので
すが、なかなかきつ
かけを見つけれない人
が多いのではない
でしょうか。

ボランティア活動は
難しいものでなく、
自分の好きなこと
をできる範囲です
ればよい、気楽に
参加できるものだ
と、活動の内容を説
明し、興味をもっ
て参加してもらう
ためにも、機会が
あれば声掛けし
ていくことが大切
だと思います。

何かご趣味はありますか

編み物が好きです。編み物
は、素材や糸の太さによつて針
の号数を変え色によつて模様
やデザインを考える。場所も取
らず、手軽です。編直しもでき
、適度に頭も使い、私の側には
いつも毛糸があります。

大切にしていることは

時の流れとともに、人と人
の間が疎遠になってきてい
るように思います。ご縁を大切
にしたいです。

リーダー会議(6月26日)

- ☆会長挨拶
- ・大阪地震の被害等の状況並びに
会議等の中止・延期についてのお
詫びと対応について
- ☆連絡会より
- ・リーダー親睦会開催について
7月24日(火)に実施
- ・市民交流フェスタについて
第2回実行委員会(7月2日午後
1時30分開催)で集客の方法を
加味しながら細部まで決める。
ポスター作成を先行(7月2日発
行の「なかま」にポスターを折り
込みで入れるため)
- ・大阪府市町村河北ブロック交流
会開催にあたって
- 今年度は交野市ボランティアグル
ープ連絡会が当番市にあたるた
め、各グループリーダーの協力を
要請、開催日は9月25日(火)
- ☆Vセンターから
- ・地震によるボランティアセンタ
ーの被害状況報告と連絡網の機
能、災害時の対応について、各リ
ーダーと意見交換
- ・6月度のボランティアサロン
- ・その他

☆各グループ報告(省略)



ふるさとの話をしよう・・・
望郷と加齢は比例するように、
雨の一日、ふるさとの古い史料やア
ルバムを広げて当時を偲んだ。二昔
前、同級生四人と牛舎になった学舎
を訪ねた。牛たちは一声鳴いて丑年
の私たちを迎えてくれたのだった。
村の学校はいま、一体型小中一貫校
となり、山村留学生受入れ校となっ
ている。

天然の山河と素朴な暮らし、重要
無形民俗文化財・銀鏡神楽の里。そ
んな里山の歴史や文化を映画に残
そうと、クラウドファンディングを
通じたプロジェクトが実り、来秋上
映の運びとなりそうだ。

先月の地震時には、故郷の同級生
や恩師から「どんげね」と安否を
気遣う電話やメールが相次ぎ、同郷
の好をしみじみ感じたことだった。

(ありんこ)

第66回全国ろうあ者大会式典に参加

泉州聴覚障がい者センターが再来年に仮オープン
手話「さつき」は「手話サークル天の川」と一緒に応援しています

6月10日、大阪城ホールで全国ろうあ者大会 in 大阪が行なわれました。手話「さつき」からも参加。大会参加者は4563名、来年度の開催地宮城県との引き継ぎをして終了しました。
夜の部では、チャリティーコンサートが開催されました。これは泉州聴覚障害者センターの施設建設資金のうち、3千万円を募金活動でつくるため、このコンサートの収益金が建設資金となりま

大阪地震で無事でしたか！ 安否確認に苦勞！

6月18日（月）朝、突然の大揺れに驚きました。学童の登校時刻と重なり随分心配されたと思います。交野市は震度5弱で、屋根瓦が落ちたり、壁面にひびが入ったり、家具が倒れたり、窓ガラスが割れたり様々な被害が出ましたが、大きな人身事故には至らずホッとしました。しかし地震直後から電話が繋がらず安否確認に随分時間がかかり気を揉みましたね。この機会に今一度、家族で安否確認の方法を話し合っ

てはどうでしょうね。
住み慣れた地域で暮らす」政策を進めています。ろうあ高齢者・ろう重複障がい者」は、聞こえる障がい者や地域住民とは、コミュニケーションができません。なにかまに入らず、家に閉じこもり、地域で孤立している現状があります。聴覚障がい者が安心して利用できる社会的施設はきわめて不足しています。今回のチャリティーコンサートにご協力・ご支援いただきました皆様にお礼を申し上げます。これからもよろしくお願ひします。
（新里 幸子）

「思いをカタチに！夏のボランティア体験プログラム」

「人が好き」「誰かの役にたいたい」「余暇時間を有意義に過ごしたい」

そんな思いをボランティア活動でカタチにしてみませんか？
このプログラムでは、夏祭りのイベントや福祉施設でのボランティア活動に参加したい方を募集しています。未経験者歓迎です、お気軽にご参加ください。



期 間 平成30年7月1日～8月31日(1日3時間程度～3日間)

場 所 市内福祉施設または地域

対 象 市民

申込み ボランティアセンター

※活動の時間や場所、対象は受け入れ施設(地域)によって異なります。

【実施施設】

介護老人保健施設 青山、 交野自立センター通所部、 サール・ナートかたの、 社会福祉法人かたの福祉会 くらじワークセンター、ワークハウスやわらぎ ハートフルステーションいわふね
地域活動支援センター みのり、 社会福祉法人心生会 café スタッキー、ミルキーウェイ、 社会福祉法人心生会 生活介護・B型、 きんもくせい特別養護老人ホーム、 デイサービスセンター、 デイサービスいわふねの森、 特別養護老人ホーム天の川明星、 デイサービスセンター天の川、 デイサービスセンターきさべ、 デイセンター「リハビリプラザ交野 特別養護老人ホーム あおやま デイサービスセンター あおやま 特別養護老人ホーム かたの美来、 特別養護老人ホーム 美来、 グループホーム 希望、 認定こども園 交野保育園、第2 きんもくせい保育園、 星田小学校区福祉委員会、 藤が尾小学校区福祉委員会、 交野市ボランティアグループ連絡会

新たな施設訪問・HAND



5月に「天の川明星」からの要請を受けて、試験的に歌体操の実技指導をしました。入所者の方々からは、少しハードだけれどとても楽しかったとの感想などをいただきました。

これまで活動を少し減らしてきましたが、新たな施設の要望に応えるべく、2か月に1回の訪問を7月から第2月曜日に実施することで施設側と取り決めました。

気持ちも新たに頑張ります。(T記)



祝賀会にも多くの人が集まりました

6月2日（土）、心生会創立15周年式典・講演会がゆうゆうセンター4階交流ホールで盛大に開催されました。その後は会場を多目的ホールに移して、祝賀会（第5回心生会まつり）が開かれ、「ふれんズ」からメンバー8人が参加しました。たくさんの料理や菓子をいただきましたが、各界の代表者のスピーチを聞いておられますと、「ふれんズ」にもお祝いの言葉を、マイクが回ってきました。「ミルキーウェイとは11年のお付き合いです。微力ではありますが、これから皆様とのふれあいを大切に支援して参ります」

(Y記)

心生会15周年記念式典に参加

新入会員を迎えて「あい」心通わせる親睦会でした



6月6日（水）、14人の新入会員を迎え、現会員と併せて28人が集い親睦会

みんながピンゴで景品をゲット！

はじめの新人自己紹介ではそれぞれの人が感じられるひと言に新人さんの意気込みが伝わり、拍手が沸きました。また、長年活動を続けられていた先輩からは「あい」の歴史や、活動への思いなどが話され、昼食を頂きながら有意義なひとときでした。食事後は、会員が持ち

寄った景品でピンゴゲームです。早々と景品をゲットする人、苦戦を強いられる人、それぞれに景品がいきたった後は、各人が景品をお披露目して、ともに活動する「なま」と楽しく心通わせる時間を過ごすことができました。(あい・H)

季節の話題

夏至と半夏生、そして蛸

みんなのひろば

今年の夏至は6月21日でした。1年で最も昼間の長い日である夏至は、二十四節気のうちの十番目の節気にあたります。

目にはじまる5日間のことです。農作物を育てる目安となる時期なので、関西地方では半夏生に蛸を食べる風習があります。これは稲の根が四方八方にしっかりと根付くように、稲穂が蛸の足の吸盤のように立派に実るようにと豊作を祈った風習でした。

真蛸の旬も6月から7月で、ちょうど半夏生の時期と重なります。この頃に獲れた蛸は大変美味で、その味わいが重宝されています。さらに蛸はタウリンと亜鉛を豊富に含んでおり、タウリンは血圧やコレステロール値を下げ、亜鉛は疲労回復とそれぞ

